

越谷市立病院運営審議会

会 議 録

(平成30年10月10日)

越 谷 市 立 病 院

越谷市立病院 運営審議会

日程：平成30年10月10日（水曜日）

審議会日程

＜ 委 嘱 式 ＞

- 1 開 式
- 2 委嘱状交付
- 3 市長あいさつ
- 4 各委員紹介
- 5 閉 式

＜ 審 議 会 ＞

- 1 開 会
- 2 院長あいさつ
- 3 会長、副会長の選出
- 4 議 事
 - 1) 報 告 事 項
 - 2) そ の 他
- 5 閉 会

○出席委員 (14名)

第1号委員	原	直	委員	第1号委員	大	越	恭	二	委員		
第1号委員	鮫	島	弘	武	委員	第1号委員	松	本	佳	久	委員
第1号委員	松	田	繁	三	委員	第1号委員	朝	倉	隆	晴	委員
第1号委員	市	川	純	二	委員	第1号委員	天	草	大	陸	委員
第2号委員	大	沢	昌	太郎	委員	第2号委員	高	橋	和	明	委員
第2号委員	村	田	奇	一	委員	第2号委員	筑	後	幸	恵	委員
第2号委員	辻	真	須	美	委員	第2号委員	小	川	恵	介	委員

○欠席委員 (4名)

第1号委員	登	坂	薫	委員	第2号委員	藤	田	照	子	委員	
第2号委員	戸	張	純	子	委員	第2号委員	村	山	勝	代	委員

○説明員

丸	木	親	院	長			
佐々	木	淳	副	院	長		
大	野	隆	一	副	院	長	
佐	藤	陽	二	副	院	長	
青	木	徳	子	看	護	部	長
野	口	利	昭	事	務	部	長

○事務局

山	梨	一	弘	事務部副部長 (兼) 医事課長
早	山	裕	之	庶務課長
齋	藤	将	宏	医事課副課長
佐	藤	雅	俊	庶務課副課長
川	田	卓		庶務課主幹

(開会 午後1時30分)

〈 委 嘱 式 〉

◎ 開 式

○**司会（早山庶務課長）** 皆様こんにちは。本日は、大変お忙しい中、ご出席いただきまして、誠にありがとうございます。それでは、ただ今から、越谷市立病院運営審議会委員委嘱式を開式させていただきます。申し遅れましたが、私、本日の司会を務めさせていただきます市立病院事務部庶務課長の早山裕之と申します。よろしくお願いたします。

◎ 委嘱状交付

○**司会（早山庶務課長）** 早速ではございますが、本来であれば高橋市長から皆様方に委嘱状を交付させていただくところですが、市長は他の公務のため、代わりまして、青山副市長より交付させていただきます。順次、お名前を申し上げますので、大変恐縮ではございますが、その場でご起立いただきお受け取りいただきたいと存じます。原直様。

○**青山副市長** 委嘱状、原直様、越谷市立病院運営審議会委員を平成30年10月10日から平成32年10月9日までの間委嘱します。平成30年10月10日越谷市長高橋努。よろしくお願いたします。

○**司会（早山庶務課長）** 大越恭二様

○**青山副市長** 委嘱状、大越恭二様、以下同文でございます。どうぞよろしくお願いたします。

○**司会（早山庶務課長）** 鮫島弘武様

○**青山副市長** 委嘱状、鮫島弘武様、以下同文でございます。どうぞよろしくお願いたします。

○**司会（早山庶務課長）** 松本佳久様

○**青山副市長** 委嘱状、松本佳久様、以下同文でございます。どうぞよろしくお願いたします。

○**司会（早山庶務課長）** 松田繁三様

○**青山副市長** 委嘱状、松田繁三様、以下同文でございます。どうぞよろしくお願いたします。

○**司会（早山庶務課長）** 朝倉隆晴様

○**青山副市長** 委嘱状、朝倉隆晴様、以下同文でございます。どうぞよろしくお願いたします。

○**司会（早山庶務課長）** 市川純二様

○**青山副市長** 委嘱状、市川純二様、以下同文でございます。どうぞよろしくお願

いたします。

○司会（早山庶務課長） 天草大陸様

○青山副市長 委嘱状、天草大陸様、以下同文でございます。どうぞよろしくお願
いたします。

○司会（早山庶務課長） 大沢昌太郎様

○青山副市長 委嘱状、大沢昌太郎様、以下同文でございます。どうぞよろしくお願
いたします。

○司会（早山庶務課長） 高橋和明様

○青山副市長 委嘱状、高橋和明様、以下同文でございます。どうぞよろしくお願
いたします。

○司会（早山庶務課長） 村田奇一様

○青山副市長 委嘱状、村田奇一様、以下同文でございます。どうぞよろしくお願
いたします。

○司会（早山庶務課長） 筑後幸恵様

○青山副市長 委嘱状、筑後幸恵様、以下同文でございます。どうぞよろしくお願
いたします。

○司会（早山庶務課長） 辻真須美様

○青山副市長 委嘱状、辻真須美様、以下同文でございます。どうぞよろしくお願
いたします。

○司会（早山庶務課長） 小川恵介様

○青山副市長 委嘱状、小川恵介様、以下同文でございます。どうぞよろしくお願
いたします。

○司会（早山庶務課長） ありがとうございます。なお、登坂薫委員、藤田照子委
員、戸張純子委員、村山勝代委員は本日所用のため欠席との連絡を頂いております。

◎ 市長あいさつ（副市長代読）

○司会（早山庶務課長） それではここで青山副市長からご挨拶を申し上げます。よろ
しくお願いたします。

○青山副市長 皆様こんにちは。副市長をしております青山でございます。ただいま、
皆様に委嘱状を交付させていただきました。本来であれば、高橋市長より委嘱状を
交付させていただきまして、皆様にご挨拶を申し上げますところ、本日、高橋市長
の出席がかなわず、まことに申し訳ございません。市長から挨拶を預かって参りま
したので、大変恐縮ではございますけれども、私のほうから代読をさせていただきます。

本日は、ご多用の折にもかかわらずご出席を賜りまして、誠にありがとうございます

ます。この度は「市立病院運営審議会委員」をお願いいたしましたところ、快くお引き受けいただきまして、厚くお礼申し上げます。医療を取り巻く環境は、依然として厳しい状況でございますが、委員の皆様におかれましては、市立病院の運営に関しまして、一層のご指導・ご助言を賜りますようお願い申し上げます。

また、選定療養費の額の改定につきましては、当審議会においてご答申をいただき、おかげさまをもちまして、先般閉会いたしました9月定例会市議会にて無事可決することができました。改めまして御礼申し上げます。

今後も、「だれもが健康で生きがいをもって安心して暮らせるまちづくり」を推進し、「安心度埼玉 No.1 の越谷」を目指して病院運営に取り組んでまいりますので、引き続きご理解とご協力をお願い申し上げます。

結びに、委員の皆様のご健勝とご多幸、そしてますますのご活躍を心からご祈念申し上げます、あいさつとさせていただきます。平成30年10月10日 越谷市長 高橋 努 代読でございます。

◎ 各委員紹介

○司会（早山庶務課長） 次に、本日初めての方もいらっしゃいますので、恐れ入りますが委員の皆様のご自己紹介をお願いしたいと存じます。

それでは、大変恐縮ではございますが、越谷市医師会選出の原委員さんからよろしくをお願いいたします。

○原 直委員 越谷市医師会の原でございます。よろしくお願いいたします。

○大越恭二委員 同じく越谷市医師会の大越でございます。よろしくお願いいたします。

○鮫島弘武委員 同じく越谷市医師会の鮫島です。よろしくお願いいたします。

○松本佳久委員 同じく越谷市医師会の松本です。よろしくお願いいたします。

○松田繁三委員 同じく越谷市医師会の松田繁三です。今年3月まで越谷市立病院の副院長としてあちらに座っておりましたが、任を解かれましたので縁が切れたと思っておりました。改めてよろしくお願いいたします。

○朝倉隆晴委員 越谷市医師会の朝倉です。よろしくお願いいたします。

○市川純二委員 越谷市医師会の市川です。よろしくお願いいたします。

○天草大陸委員 越谷市医師会の天草です。よろしくお願いいたします。

○大沢昌太郎委員 自治会連合会選出されております大沢でございます。よろしくお願いいたします。

○高橋和明委員 越谷市PTA連合会から選出されました高橋でございます。よろしくお願いいたします。

○村田奇一委員 越谷市商工会議所の副会頭の村田でございます。よろしくお願いいたします。

○筑後幸恵委員 埼玉県立大学から参りました筑後幸恵です。よろしくお願いいたします。

ます。

○辻真須美委員 越谷市介護保険サービス事業者連絡協議会から参りました辻と申します。所属は越谷市医師会立訪問看護ステーションの看護師です。初めての委員です。よろしくお願いいたします。

○小川恵介委員 越谷市歯科医師会から来ました小川です。よろしくお願いいたします。

○司会（早山庶務課長） ありがとうございます。

続きまして、この場をお借りしまして病院側の出席の職員を紹介させていただきます。丸木親院長でございます。

○丸木院長 丸木でございます。よろしくお願いいたします。

○司会（早山庶務課長） 佐々木淳副院長でございます。

○佐々木副院長 佐々木でございます。よろしくお願いいたします。

○司会（早山庶務課長） 大野隆一副院長でございます。

○大野副院長 大野でございます。よろしくお願いいたします。

○司会（早山庶務課長） 佐藤陽二副院長でございます。

○佐藤副院長 佐藤でございます。よろしくお願いいたします。

○司会（早山庶務課長） 青木徳子看護部長でございます。

○青木看護部長 青木でございます。よろしくお願いいたします。

○司会（早山庶務課長） 野口利昭事務部長でございます。

○野口事務部長 野口でございます。よろしくお願いいたします。

○司会（早山庶務課長） 山梨一弘事務部副部長（兼）医事課長でございます。

○山梨事務部副部長 山梨でございます。よろしくお願いいたします。

○司会（早山庶務課長） 齋藤将宏医事課副課長でございます。

○齋藤医事課副課長 齋藤でございます。よろしくお願いいたします。

○司会（早山庶務課長） 佐藤雅俊庶務課副課長でございます。

○佐藤庶務課副課長 佐藤でございます。よろしくお願いいたします。

○司会（早山庶務課長） 川田卓庶務課庶務担当主幹でございます。

○川田庶務課庶務担当主幹 川田でございます。よろしくお願いいたします。

○司会（早山庶務課長） 以上が本日出席している職員でございます。どうぞよろしくよろしくお願いいたします。

◎ 閉 式

○司会（早山庶務課長） 以上をもちまして、越谷市立病院運営審議会委員委嘱式を閉式とさせていただきます。併せて、大変恐縮ではございますが、副市長はここで他の公務のため、退席をさせていただきます。

引き続き、審議会に移らせていただきます。

＜ 審 議 会 ＞

◎ 開 会

○**司会（早山庶務課長）** それでは、ただ今から平成30年度第2回目になります、越谷市立病院運営審議会を開会させていただきます。なお、同審議会条例第6条第3項の規定により「審議会は、委員の半数以上が出席しなければ会議を開くことができない。」と規定されております。本日の会議は、委員18名のうち14名のご出席をいただいております。本日の会議は、委員18名のうち14名のご出席をいただいておりますことをご報告させていただきます。それでは開会にあたりまして、丸木親院長からご挨拶を申し上げます。

◎ 院長あいさつ

○**丸木院長** 委員の皆様、大変お忙しい中、越谷市立病院運営審議会にご出席いただきましてありがとうございます。また、先ほど副市長の挨拶にもありましたが、選定療養費の額の改定につきまして、いろいろとご苦労頂きまして9月定例市議会にて無事可決することができました。平成31年1月より選定療養費を2900円頂くこととなりました。本日は、平成30年度2回目の審議会でございますが、平成29年度の越谷市立病院事業概要について皆様方にご報告させていただきますのでよろしくお願いいたします。

当院では現在、病棟における診療科の垣根を取り払い小児病棟の個室を多くするなどしてベッド稼働率が7割台だったものを8割台に回復してきています。ただ、9月10月の連休が続きますと稼働率が下がってしまいまだまだ安心できない状況でございます。今後も出来る限りの患者様を受け入れられる体制を構築し、埼玉県東部医療圏全体の更なる医療の充実に取り組むとともに、病診連携等を一層強化しながら、市立病院が地域の中核病院として、住民の更なる信頼を得るべく努力をしております。幸いなことに病院機能評価を更新することができました。受審にあたりこの病院を地域連携のハブとなることをスローガンにあげておりました。この病院が市民の皆さんに必要とされるよう努力して参ります。

どうぞ、本日はよろしくお願い申し上げます。

○**司会（早山庶務課長）** 続きまして議事に入る前に、資料のご確認をさせていただきます。先日、事前送付させていただきました資料を本日お持ちいただくよう、お願いしておりましたが、本日、お持ちでない方がいらっしゃいましたら、挙手にてお申し出いただきたいと思います。と存じます。

◎ 会長、副会長の選出

○**司会（早山庶務課長）** 進行に際し、本審議会の会長が会議の議長になると条例で規定されておりますが、本日は、委嘱後最初の審議会でございますので、会長及び副会長の選出までの間、恐縮ですが、事務局の方で進行いたしますので、ご承知いただきますようお願いいたします。

○**司会（早山庶務課長）** それでは、条例第5条の規定に基づきまして、会長及び副会長それぞれ1名の選出をお願いいたします。「会長及び副会長は、委員の互選により定める」こととなっております。参考までに申し上げますと、これまで当審議会は、医師を代表する者の1号委員と、受益者である2号委員のうち、2号委員の皆様との互選により、2号委員の中から会長、副会長を選出いただいております。本日はいかがいたしましょうか。

《 前回同様という声あり 》

○**司会（早山庶務課長）** ただ今、委員さんから前回同様でのご意見をいただきましたので、2号委員さんの中から互選により会長、副会長を選考いただくということでよろしいでしょうか。

《 異議なしという声あり 》

○**司会（早山庶務課長）** それでは、2号委員の皆様によりまして、会長並びに副会長を選考していただくこととさせていただきます。2号委員の皆様には別室にてご協議をしていただきたいと思います。ここで、暫時休憩とさせていただきます。

《 休憩中・2号委員は第1会議室にて協議 》

○**司会（早山庶務課長）** それでは休憩前に引き続き、会議を再開させていただきます。選考の結果について、私の方からお伝えいたします。会長に筑後幸恵委員さん、副会長に大沢昌太郎委員さんが選考されましたが、ご異議はありませんでしょうか。

《 異議なしという声あり 》

○**司会（早山庶務課長）** それでは、会長に筑後委員さん、副会長に大沢委員さんと決定をさせていただきます。それでは会長並びに副会長をご決定いただきましたので、会長、副会長は席を移動していただくため、暫時休憩といたします。

《 会長及び副会長の席を設定し、それぞれ着席 》

○**司会（早山庶務課長）** 休憩前に引き続き、会議を再開させていただきます。はじめに会長に就任されました筑後委員さんより、ご挨拶をお願いいたします。

○**筑後会長** 改選ということで、引き続き会長を務めさせていただくことになりました。改めまして埼玉県立大学の看護学科筑後と申します。どうぞよろしくお願いいたします。私の大学の学生がたくさんこちらの病院で実習させていただいています。経営ということは勉強させていただきながら、務めさせていただければと思います。外部委員とはどういうものかと考えながら参加してきましたが、市立病院が市民のニーズに応えられるようにと、私は教育の立場から医療と看護の質の向上ということで貢献できればと思っております。よろしくお願いいたします。

○**司会（早山庶務課長）** ありがとうございます。続きまして副会長に就任されました大沢委員さんより、ご挨拶をお願いいたします。

○**大沢副会長** 副会長の大役をいただきました大沢でございます。改めて委員の皆様には、何かとお忙しいところ、本日の運営審議会にご出席いただき、ありがとうございます。委員皆様方のお力添えをいただき、さらに院長さんをはじめ職員の皆様方のご指導をいただきながら、副会長の任をまっとうしたいと思っておりますので、よろしくご指導のほどお願い申し上げましてご挨拶に代えさせていただきます。よろしくお願いいたします。

◎ 議 事

○**司会（早山庶務課長）** ありがとうございます。それでは、審議会条例第5条の規定によりまして、これより筑後会長さんに議事の進行をお願いいたします。

○**議長** それでは、しばらくの間、議長を務めさせていただきます。皆様のご協力をお願いいたします。「病院事業の概要について」事務局から説明をお願いします。

○**佐藤庶務課副課長** それでは病院事業の概要につきましてご説明申し上げます。恐れ入りますが、会議資料「越谷市立病院事業の概要について」をご覧ください。

はじめに「入院」につきまして、平成29年度の数値をご説明申し上げます。まず、延患者数が125,235人で、前年度に比べ3,493人増加致しました。1日平均患者数は343.1人、平均在院日数は13.1日でございます。また、1日1人当りの収益(入院診療単価)は53,824円、実病床稼働率は82.4%となりました。

次に、「外来」につきましては、延患者数が227,787人で、前年度に比べ5,577人減少いたしました。1日平均患者数は933.6人、1日1人当りの収益(外来診療単価)は12,056円でございます。

次に、「救急」でございますが、年間救急外来患者数は、10,580人。その内、救急車搬入患者数は3,998人でございます。

次に、「紹介」でございますが、紹介率につきましては46.0%、紹介患者数は10,229

人でございます。なお、FAXによる医療連携につきましては2,197人で、その内、市内の連携は1,768人でございました。

次に、裏面をご覧ください。

病院事業会計の「収支」でございます。平成29年度病院事業収益は、108億8,765万9,000円で、前年度と比べ約3%（3億1,556万8,000円）の増収となりました。その内、医業収益につきましては、入院収益・外来収益及び一般会計からの繰入金7億3千万円など合わせて104億0,445万円でございます。

医業外収益他につきましては、一般会計からの繰入金3億7千万円が主なもので、特別利益など合わせて4億8,310万9,000円でございます。

次に、病院事業費用は、111億6,992万8,000円で、前年度と比べ約4.3%（4億6,332万3,000円）の増加となりました。そのうち、医業費用につきましては、給与費や診療に関わる薬品・診療材料などの材料費、病院施設・設備の維持管理などの経費、減価償却費など合わせて110億4,127万8,000円でございます。医業外費用他につきましては、企業債の支払利息など合わせて1億2,865万円でございます。

以上の結果、平成29年度は2億8,226万9,000円の純損失となりました。

その他詳細につきましては後ほど決算書をご覧いただきたいと存じます。簡単ではございますが、病院事業の概要について説明を終わらせていただきます。

○議長 ただ今、事務局より説明がありました。ご意見、ご質問等、ございましたらお願いいたします。

○委員 医業費用の給与費が年々増加しています。平成25年度から比べると5.7億から6.3億。10%くらい増加しています。何が要因とお考えですか。

○早山庶務課長 給与費が嵩んでいることは大変大きな懸案事項と捉えています。看護師が370名以上います。定数は確保していますが、産休、育休、育児中で午前だけの勤務や夜勤ができないなどの職員が数多くいます。看護師に関して代替職員や臨時職員等と雇用していることもあり人件費が膨れていることがあります。

○議長 たまたまこの年だけ増えているという解釈でいいのでしょうか。

○早山庶務課長 看護師につきましては年々10%ぐらい30～40人の産休育休の職員が常にいる状況が続いています。午前勤務だけの育児短時間勤務者が多い問題点もあり、シフト表の見直しを行って人員の確保に努めているところです。

○議長 そのような理由で人件費が嵩んでいるとの説明でしたが。

○委員 今年たまたまではなく、毎年毎年のことなのでしょうか。ベースアップや残業手当が多かったとかがあるのではないのでしょうか。

○野口事務部長 平成28年度と平成29年度で1億8千万円程度あがっています。会計制度が変わったことの影響があり、6月に支給されるボーナスは前年12月から3月分までを事前に引き当てることとなっており、平成29年度だけ1億4千万円をプラスで計上したものです。残りの4千万円については定期昇給などでありませ

- 議長 それでは、ほかに何かございますか。
- 委員 給与費に関連しての質問ですが、病院事業費用に占める割合は何パーセントくらいでしょうか。健全経営のためには何パーセントが適切と考えていますでしょうか。民間病院の内科系・外科系では異なりますが、内科系では60～65%。65%が人件費率になると黄色信号が点ると言われていますが、教えてください。
- 早山庶務課長 職員給与費と医業収益の比率ですが、毎年数値は出しております。平成27年度は61.1%でした。平成28年度は61.6%と僅かながら延びています。平成29年度は61.3%で少し減少しました。概ね61%程度が職員給与費の金額です。何パーセント程度が理想かですが、近隣の自治体病院との比較を見ますと、50%に少しでも近づくよう抑えられればいい数字かと思いますが、当院及び近隣病院でも人件費が60%を超えています。あわせて支出の削減にも努めていかなければならないと考えております。
- 委員 50%を目標としていることは結構なことと思いますが、現実的には無理なことだと思います。50%を達成するならば、医療収益を伸ばしていかなければならないと思います。このことについては、今後、審議会でも協議するようですが、中期経営計画を着実に実行していくことが重要だと思います。人件費を50%に下げるのに他の経費を削減していく企業努力には限度があります。収入を増やす以外にないと思います。先ほどの院長の挨拶にもありましたが、稼働率80%を目指しているがなかなか思うようにいかない悩みを訴えておりましたが、85%を目指すならどうしたらいいのか、中期経営計画には記されていると思いますので、着実に実行していただくことが必要だと思います。
- 議長 貴重な意見をありがとうございました。
- 早山庶務課長 ご意見ありがとうございました。現在の第4期中期経営計画は今年度までの計画となっています。平成31年度以降の3カ年は改めて第5期中期経営計画を策定してまいります。その中で費用をどのように抑制していくのか、収益をあげていくのか、盛り込まなければならないと考えております。後ほどご案内いたしますが、この運営審議会は今年度もう一度開催を予定しております。その際、第5期中期経営計画の骨子を説明させていただき、委員さんよりご意見をいただければと思っております。
- 議長 委員さんからのご意見を踏まえ計画を立てていただければと思います。資料にある繰入金というのはなんのでしょうか。
- 早山庶務課長 資料の一番下に繰入金合計とありますが、毎年11億円となっています。当院では開院以来総務省の繰出基準に基づいて算定した繰入金を市から受けています。繰入金というのは、市から言うと繰出金、病院からは繰入金なのですが、赤字の補填ではありません。あくまでも公立病院として不採算部門を担っているということで、必要な額を市に繰出してもらっているというものです。これが例年11億円となっています。高額医療機器の買い替えや施設の整備等で必要なため、市と協議して増額していただける方向で協議しているところです。

○議長 ほかに何かありますか。

○委員 関連しての質問ですが、繰入金の金額は他の自治体病院と比較してどうなのでしょうか。現状を教えてください。

○早山庶務課長 全国、県内の近隣自治体病院と比較検討を行っております。当院と同規模400～500床程度に換算して比較しますと、平成27年度の総務省統計では全国平均で約18億800万円です。近隣の自治体でもっとも低いのが川口市立医療センターの14億2800万円。草加市立病院は21億2200万円です。全国平均、近隣と比べましても、当院の繰入金11億円は決して高い金額ではありません。少し下回っていることは市にも説明しており、さらなる増額をお願いしています。

○委員 赤字の補填ではないとのことですが、金額の算出基準はなにかあるのでしょうか。

○早山庶務課長 先ほど申し上げましたが、総務省の繰出基準というものがありまして、算出方法は医業収益と医業外収益に別れております。医業収益では4点あります。周産期医療に要する経費、小児医療に要する経費、救急医療の確保に要する経費、保健衛生行政事務に要する経費があります。これを合計しますと7億3000万円になります。医療外収益では6点あります。病院の建設改良に要する経費、リハビリテーションに要する経費、院内保育所の運営に要する経費、高度特殊医療に要する経費、経営基盤強化対策に要する経費、地方公営企業職員に係る児童手当に要する経費があります。これらを合計しますと、3億7000万円となります。医業収益、医療外収益を合わせまして算出した額が11億円となります。

○野口事務部長 繰出金についてご説明させていただきましたが、病院の会計は3条予算と4条予算に分かれております。3条予算というのは収支を表すものです。そこに対して不採算になるような事業を公立病院は担わなければならないので、補填をしていただくものが先ほど説明したものです。他の病院と違うのは4条予算でありまして、病院を建設する際に借り入れた企業債の償還に関する3分の2までを市町村は補填して良いとなっておりますが、当院は貰っていませんでした。なぜかと申しますと、市の財政が非常に厳しかったこともあり、病院自体の内部留保資金も潤沢にありましたことから市からの補填を受けておりませんでした。しかし、近年経営が厳しくなっており現金が少なくなっています。他の病院は4条の企業債償還の部分までも含めて繰出金が出ているので、当院よりも高額となっております。来年から増額してもらえよう市の方をお願いしていますが、それは今まで繰出していただけでいなかった部分を繰出してもらえようをお願いしているところです。

○委員 税金を繰出しているわけなので、収益を伸ばして健全経営することが望ましいと考えます。

○議長 中期経営計画に盛り込んでいただくようお願いいたします。

○議長 そのほかに、委員の皆様から何でも結構ですのでご意見等ございましたらお願いいたします。

《意見、質問なし》

○議長 つづきまして、その他ですが、委員の皆様から何かございますでしょうか。

○委員 4月、5月、6月において、本来、市立病院にかかるべき患者が、守衛さんや看護師等の誤ったアナウンスにより、外科系の患者や市立病院かかりつけの患者が夜間急患診療所に来てしまったことがあります。夜間急患診療所の診療体制を把握されていない方がいらっしゃるようなので、医師会から救急受付付近などにポスターの掲示を要請し、実際に掲示されていることを確認させていただきました。

○丸木院長 かかりつけの患者で戻ってきて緊急手術になった症例があったと報告を受けました。もちろん、そういうことが無いように努力します。先日、獨協医科大学の岡田先生と話したときに、一番の問題は働き方改革であるとなりました。皆さんご存知かと思いますが、自分たちの時代の医師は24時間365日自分の患者のために働くのが当たり前の教育でしたが、政府の働き方改革を加味しますと医療が回らなくなります。特殊な科の医師は激減していて、外科系の入局者が少ない状況です。ちょっとした怪我で縫ってほしいということでも、自分たち世代の医師なら可能かもしれないが、今の外科系の医師でそのようなことが出来る医師が減っていると思います。救急にプライマリで24時間365日対応するような外科医を置くことは難しくなると思います。いろいろ夜間急患診療所においてご迷惑をおかけすることがあるかと思いますが、様々な事情を踏んでいただき、ご連絡いただければと思います。外科系の医師に断ることをするなどと言っております。患者さんが不愉快な思いをすることがあるかと思いますが、これからの医療はそういうものだと理解していただかなければなりません。今後、医療が成り立たなくなるとのではと懸念しています。

○議長 そのほかに、何かございますか。

《意見、質問なし》

○議長 無いようですので、それでは、これをもちまして議長の任を降ろさせていただきます。進行に際しご協力をいただき、誠にありがとうございました。

◎ 閉 会

○司会（早山庶務課長） 筑後会長、ありがとうございました。本日の会議録につきましては、後日委員の皆様宛に郵送させていただきます。なお、今年度は運営審議会をあと1回、平成31年3月中旬以降に予定しております。平成31年度から平

成33年度までの第5期中期経営計画の骨子につきましてご説明申し上げ、ご意見を賜る予定です。改めてご案内申し上げますので、ご承知おきください。

それでは閉会にあたりまして、大沢副会長からごあいさつをお願いいたします。

○大沢副会長 閉会にあたりまして、一言、御礼を申し上げます。改めて委員の皆様には、何かとお忙しいところ、運営審議会にご出席をいただき、誠にありがとうございました。引き続き、院長先生をはじめ、職員の皆様には、今後の病院経営改善が図られますよう、あわせて患者さんの信頼が得られるよう、病院運営に取り組んでいただきたいと思います。終わりに、これからも委員の皆様のそれぞれのお立場から、市立病院の運営についてご指導とご理解をいただきますようお願い申し上げます。閉会の辞とさせていただきます。本日はありがとうございました。

○司会（早山庶務課長） 以上をもちまして越谷市立病院運営審議会を閉会とさせていただきます。大変お疲れ様でございました。

(閉会 午後2時30分)